

北海道ぎょれん広報

なみまるくん

10
2022

No.408



「うみ・なかまコミュニケーション」

ぎょれんの購買事業
(系統ブランド資材、廃網・廃プラスチック製品のリサイクル)
令和4年度全道なみまるクリーンアップ作戦結果報告

特集

北海道
ぎょれん

みきさんの あさかな コラム

札幌で活躍する2人の管理栄養士の方に、旬の魚をテーマとしたコラムを交互にご寄稿頂きます。

「たら」

秋到来、旬を迎える野菜や魚で市場がにぎわう季節になりました。私はと言えば、それらを使って「季節の手仕事」が忙しくなる時期でもあります。少し前、夏の終わりには数種類の野菜を使って作った福神漬、大きく育ちすぎたズッキーニをはて？どうやって大量消費するか！やはりここはナムル仕立てに。いわしを使いアンチョビとおまけのナンプラーにも挑戦しました。

そして、これから作りたいのが北海道産のふつくら柔らかな真だらを干ものに！と今からわくわくしております。真だらは秋から冬にかけて寒さが増してくると美味しくなり、鍋の季節には欠かせないお魚ですね。フライや煮付けなどにもおいしい万能選手ですが、我が家の定番のたら料理は「たらとじやがいものポルトガル風炒め」。ポルトガル料理と言えば、塩漬けたらを干して作ったバカリヤウを使うものが多くあります。中でも水で戻したバカリヤウと

じゃがいも、にんにくを一緒に炒めてレモン汁をたっぷりかけたお料理は簡単で絶品です。バカリヤウはなかなか手に入らないのでそれを真だらでアレンジしたものが我が家風というわけです。でも今年は自家製干しだけで作りますよ。

ポルトガルは大西洋に面する海岸線が続く、漁が盛んなところ。大航海時代に世界に進出したポルトガルは戦国時代、日本に鉄砲を伝えるなどヨーロッパの文化をもたらしました。むかし、むかし歴史で勉強しましたね！金平糖、カステラもポルトガル語由来です。ポルトガルの料理は日本人の口にも合うものが多いのもそういった背景があるからかもしれません。

日本とポルトガルは遠くて近い国。

これからどんどん美味しくなるたら。その栄養効果はタンパク質、ビタミンB12が豊富です。ビタミンB12は、貧血予防や腰痛など末梢神経の回復効果や、生活リズムを正常にする効果が



あるとも！
美味しくって栄養たっぷりの北海道のたらを使って食卓で異国のお味を楽しんでみてはいかがでしょうか。



坂下 美樹

管理栄養士/調理師/製菓衛生師/
現在、北海道新聞くらし面「今日の1品」執筆中。「道新文化教室」開催。
HTBイチオン出演中、ホクレンGREEN等の料理制作など。料理教室はコロナ対策のうえ好評開催中。
ぎょれんと共にレシピの制作多数。

[うみ・なかま コミュニケーション]

なみまるくん

北海道ぎょれん広報誌
Hokkaido Gyoren Magazine
October 2022 No.408

10
2022

01 みきさんのおさかなコラム 「たら」

02 特集1 ぎょれんの購買事業 (系統ブランド資材、廃網・廃プラスチック製品のリサイクル)

06 特集2 海・ひと・夢 インタビュー 北海道漁業協同組合連合会 代表理事常務/中村 尚広さん

08 特集3 令和4年度 全道なみまる クリーンアップ作戦 結果報告

10 なみまるインフォメーション

11 頭すっきり!! ブレイクタイム

12 大漁祈願! 浜のほっとニュース

13 みなさんのお便りでつくるページ なみまる おたより箱



表紙の写真
野付漁協 尾岱沼漁港です

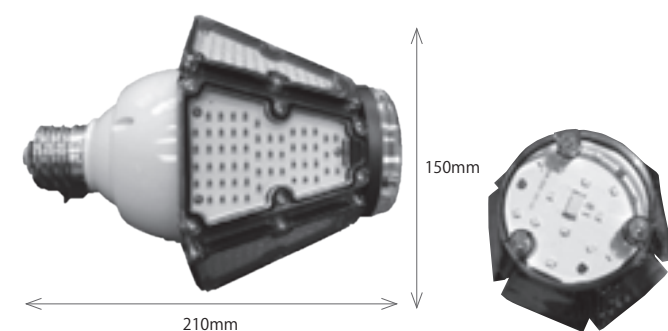
今年も全道各地で秋鮭定置網漁が始まりました。水揚げされる漁港での選別作業は北海道の秋の風物詩です

●衣類関係



- ・一流アウトドアメーカー(株)モンベル、スポーツ用品メーカーミズノ(株)製品の取扱をはじめました。
- ・部会や漁業部での名入れや一部オリジナルウェアの作成も可能です。

●LED7面型ライト

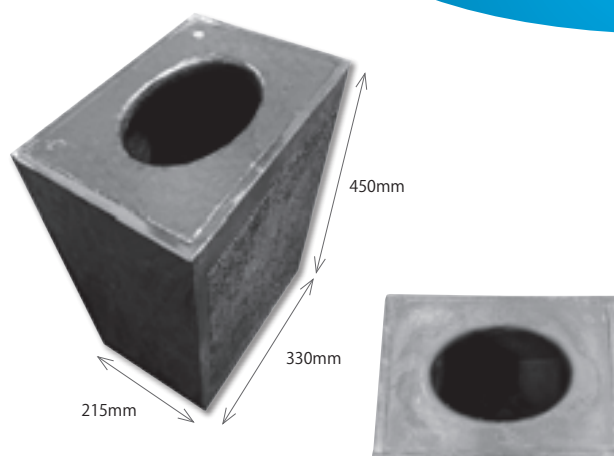


- ・独自の多面構造により、従来のコーンライトの弱点だった真下も照らします。
- ・防水、ノイズ試験も実施済み、安心して船舶でお使いいただけます。
- ※ラムダソケットには取付できません。

動作電圧	AC100～277V
周波数範囲	50/60HZ
消費電力	50W
色温度	6,000K
使用環境温度	-30℃～50℃
口径	39mm
重量	約980g
防水性能	IP65
納期	受注後3～4日程度
出荷ロット	1個から可能

2022.7改訂版カタログから商品の一部をご紹介します

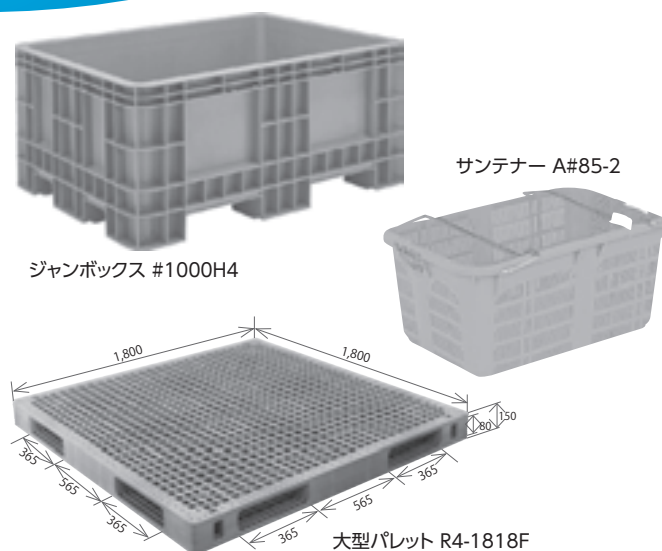
●樹脂製タコ箱



- ・中国で樹脂製タコ箱を開発しました。
- ・滑り止めがついており作業性に優れた商品です。
- ※口穴ひし形タイプもございます。

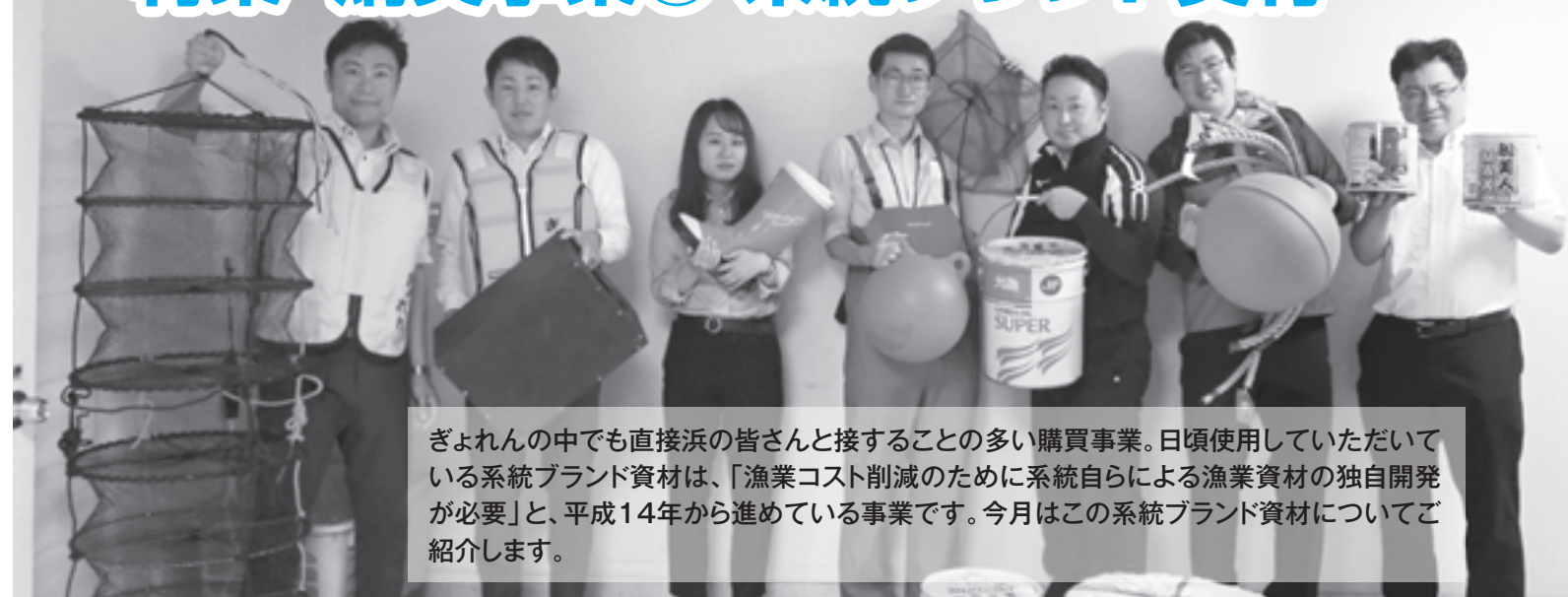
材質	樹脂製
サイズ	215mm×330mm×450mm
口径サイズ	140mm×200mm
重量	10.5kg
その他	滑り止め付き

●プラスチック製品



- ・大手プラスチックメーカー三甲(株)と連携し、市場や漁業に使用するプラスチック製品を取扱っております。
- ・上記商品以外にも多数取扱っておりますのでお問い合わせください。

特集 購買事業① 系統ブランド資材



ぎょれんの中でも直接浜の皆さんと接することの多い購買事業。日頃使用していただいている系統ブランド資材は、「漁業コスト削減のために系統自らによる漁業資材の独自開発が必要」と、平成14年から進めている事業です。今月はこの系統ブランド資材についてご紹介します。

系統ブランド資材のパフレットが新しくなりました

系統ブランド資材のパフレットを1年3カ月ぶりにリニューアルしました。新商品のタコ箱、LEDライト、ミズノ製品等の商品紹介や、機械類についてはQRコードから機械動作を見ることができます。

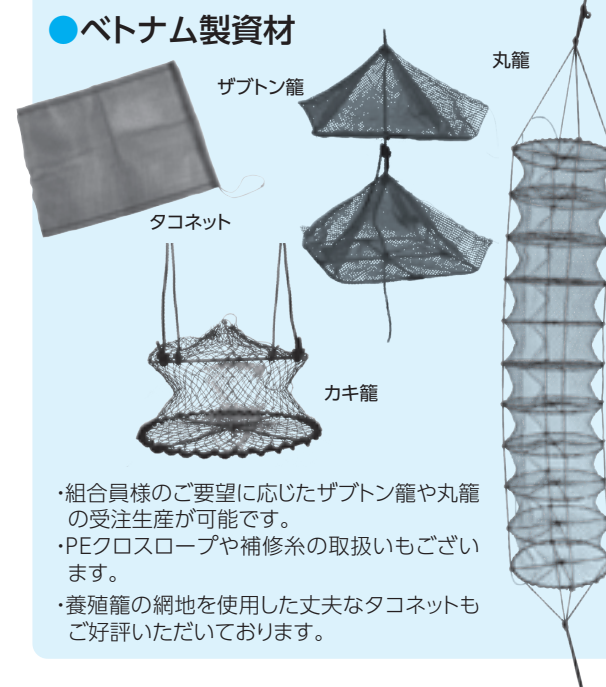
使用される皆さまからのご意見で新商品の開発や既存製品の改良、機器などの提供を行っています。浜の皆さまがより快適に漁労作業に打ち込めるよう支援させていただきたいと思っております。

最新版の製品カタログは
ぎょれんHPからも見るができます



系統ブランド資材売れ筋商品

●ベトナム製資材



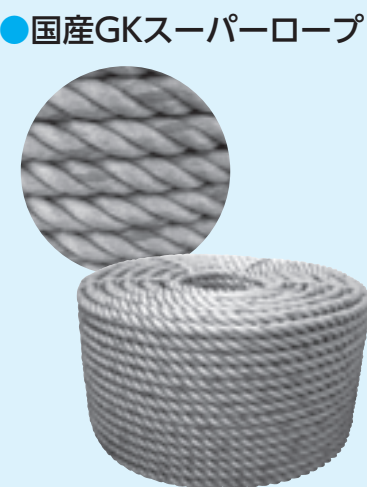
- ・組合員様のご要望に応じたザブトン籠や丸籠の受注生産が可能です。
- ・PEクロスロープや補修糸の取扱いもございます。
- ・養殖籠の網地を使用した丈夫なタコネットも好評いただいております。

●タイナイロン網



- ・漁業者の皆様の意見をもとに改良を重ね、しなやかな刺網を提供しております。
- ・納期目安は3～4カ月程度となっております。

●国産GKスーパーロープ



- ・撚りバランスが良く耐摩耗性の高いハイスペックロープです。
- ・定置用、養殖用桁用ロープ、刺網の上棚、下棚など様々な用途でご愛用頂いております。



購買部
富樫部長

漁業資材は、石油製品から製造されているものが多く、近年の原油高により価格が高騰しています。また為替も円安に進んでおり、海外製造商品は、価格が大幅に上昇しています。これらには国際情勢が影響していることから、ぎょれんが直接的に介入することはできませんが、少しでも安価で高品質の商品をお届けできるよう国内製造と海外(ベトナム・タイ・中国)製造の両輪で商品展開を進めております。

皆さまの生産コスト削減や作業効率化を進めるため、系統ブランド資材の普及を「ぎょれんマリノサポート(株)」とともに進めております。皆さまに喜ばれる商品づくりを進めるには、皆さまのご意見が最も重要ですので、浜廻り際には、ご意見を賜りますようお願いいたします。

廃プラスチック製品リサイクル

北海道の新鮮で安全な水産物を浜から消費者の皆さまへお届けするためにはプラスチック製の魚函・タンク・容器類は重要な資材です。しかし、破損や経年劣化によって破棄される漁業用製品のほとんどは廃棄処理されています。本会ではプラスチック物流機器メーカーの三甲(株)と協力のうえ、これらの製品を無償回収し、再生トロ函などに再製品化する取り組みを実施しています。

また、今年7月からは、コープさっぽろとプラスチックごみ問題の解決に向けた連携の取り組みの一環として、使用済み魚函を原料の一部に使用した「買い物かご」を同組合の道内全106店舗で一般販売しております。

1 分別



出荷時のお願い

- ・使用済みとなったプラスチック製品を商品ごとに分けてください（商品により材質が違います）
- ・ハンドル、レバーなどの鉄は外してください
- ・汚れのひどいものは洗浄してください



2 出荷、加工



本会が漁協と回収品の状態確認や地域の取り纏めを行い、指定工場で粉碎します

3 リサイクル製品



再生トロ函



買い物かご



三甲(株)で上記のような再生製品が出来上がります
様々な色の原料を黒で染める必要があるため再生品の色は「黒」となります



購買部
長谷川部長代理

漁業の生産現場は網・ロープ・魚函など多くのプラスチック製品に支えられています。これらを廃棄せず、さまざまな製品に活用するための第一歩として各メーカーや産廃業者の鈴木商会様と連携のもと、今年から本格的に漁業製品のリサイクルをスタートしました。リサイクルの取組を促進するためには漁業者の皆さまによる「分別」が必要不可欠となります。

技術的に課題も多いですが、これから様々な漁具リサイクルにチャレンジしていきたいと考えておりますのでご協力よろしくお願い致します。

特集 購買事業② 廃網・廃プラスチック製品のリサイクル

北海道の漁業において水に強く、丈夫なプラスチックは欠かせない存在で、「漁網」「ロープ」等の漁具類や「魚函」「タンク」等の容器類など様々な製品に使用されています。一方、その分解されづらい特性は、海洋プラスチック問題など海洋汚染を引き起こす要因として、世界的に大きな問題となっています。そのため本会では北海道の美しい海を守り、次世代に繋ぐため「脱・抑プラスチック活動」に取り組んでいるところであり、今年度からはこれまで廃棄されていた漁網や魚函を再資源化・再製品化する事業を本格的にスタートさせています。

廃網リサイクル

ナイロン製刺網は全道各地で広く利用されておりますが、これまで処理工場が道外にしかなかったことや材質ごとの分別が難しいことなどから、ほとんど埋立処理されておりました。しかし、ぎょれんの提携先である(株)鈴木商会が令和4年6月に道内初となるナイロン再生工場を新設し処理可能となったことから、全道各地の漁業者・漁協の協力のもと廃網のリサイクル事業を開始致しました。

1 分別作業



刺網から上棚、下棚の浮子、ロープ等を取り外し、網地だけにしている。手間のかかる仕事ですがこの分別作業がリサイクルを実現するポイントとなります

2 出荷



ぎょれんが各地区で回収や配送の効率化、品質の向上のための技術指導を行い、浜の負担低減化に努めています

4 廃網リサイクル製品



試作品の合羽を着る小樽地区 木村 購販推進委員長

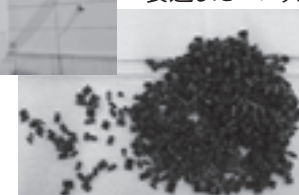
廃網から作られた再生ナイロンベレットは靴、靴、文房具など様々な製品にアップリサイクルされています

3 工場加工



鈴木商会
苫小牧プラ・ファクトリー

製造したベレット



鈴木商会プラ・ファクトリーで「2次分別」→「裁断」→「洗浄」→「粉碎」→「溶解」→「ベレット化」の加工を行います

海ひと夢 インタビュー

北海道漁業協同組合連合会 代表理事常務

中村 尚広さん

今回の「海ひと夢」に登場いただくのは、ぎよれんの中村尚広代表理事常務。これまでのぎよれん人生や、漁業に対する思い、今後のぎよれんのあり方等についてお話を伺いました。



既存の概念にとらわれない 新たな方法や考えを駆使し挑戦します

ぎよれん人生の始まり

私の生まれは新ひだか町で、祖父母が漁業を営んでおり、幼少期は昆布の手伝いをした記憶があります。ぎよれんに入会した動機も祖父母と両親の影響が大きかったと思います。平成元年（1989年）に入会し、最初の赴任地だった室蘭支店では債権回収を担当しました。市場共販は各漁協が仲買や水産会社へ販売した代金（債権）をぎよれんに譲渡し、代金回収と貸倒れリスクをぎよれんが引き受ける仕組みです。代金を期日通り支払いが行われず、督促してもなかなか応じていただけない業者がいて、怒ったり、泣いたりして回収に苦労しました。

その後転勤を繰り返し、大阪、東京、札幌（本所）では販売業務を担当しました。豊漁で魚価が低迷した時期には、販路を海外へ向け、東南アジアや米国に輸出を行う事業に携わりました。日本全国や世界の消費者に北海道の魚をたくさん食べてもらうことが魚価の安定に繋がり、浜に貢献できると奮起し、魚を販売することに専念しました。25年間の販売勤務では倒産や貸倒れを経験しましたが、販売代金を回収し、浜に精算することがいかに重

要か今でも嘔みしめています。

浜での思い出

令和元年（2019年）、これまでの経験がどういう形で浜に貢献できるか不安と期待を持ち、支店長として函館支店に赴任しました。

函館支店は全道でも最も漁協数が多く多種多様の漁業形態がありますが、漁獲は年々減少傾向にあり、合併組合特有の課題や経営も厳しい状況です。漁協経営や行政との折衝等勝手が分からず戸惑いもありました。

「今度の支店長は不漁男だな」と悪気のない冗談交じりの会話も2度、3度となると悔しく、大漁を切に祈りました。

主要品目のひとつである昆布業務は初めての経験で、昆布自体もよくわからないなか、入札会や値決め会を無我夢中で取り組みました。有難かったのは、この年齢になって「初めてです」「わからないです」と正直に言っても誰も不満を口にせず「わからない位でいい、頑張ってくれ」と励ましの声が多かったことです。

浜で生産者の声を聞き、新しい、正しい情報を正確に伝える。これを敢行し、浜の信頼

を得ることに努めました。頼られていると実感することにやりがいを感じました。

困惑したのは新型コロナウイルス感染症の影響で、ホテルや料亭等が好んで使用する渡島産真昆布の消費が低迷したため、保管している倉庫が満庫になってしまい、その結果新物の昆布が入庫できない状況になったことです。このため、貸倉庫の他、タイヤ工場や水産工場跡、廃校になった小学校の体育館まで臨時保管先として交渉しました。関係漁協の役職員の協力もあり、何とか保管先を確保し、集荷・保管業務に支障をきたさないよう対応しました。この臨時保管先は既存の倉庫と併用して現在も使用しています。

経験や知識がなくとも、一生懸命取り組むことで周囲の協力と理解が得られることを実感しました。本当にありがたく、貴重な経験をさせていただきました。

今後のぎよれんの展望

獲れた魚をいかに消費していくから、安定した生産体制をどう維持していくかに主眼が変わり、業界を担ってきた関連労働者も外国人に依存する等水産物の生産・流通環境は大きく変わってきています。

また、収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症により、人々の生活スタイルは一変し、水産物の流通においても業務筋を主体に長期の停滞を余儀なくされています。

さらに原発処理水の放出問題や、世界規模での経済的な混乱など、先行き不透明感が拭出来ない状況です。

今年はぎよれんの中期的事業推進方向「夢と活力ある北海道漁業の再興」の最終年として、浜の付託に応えるため諸対策を推進するとともに、関係機関とも連携し、北海道の漁業が持つ魅力の発信や認知度向上に取り組んで参ります。既存の概念にとられない新たな方法や考えを駆使し挑戦していくことがぎよれんの責務だと思っています。

これからの目標

今年6月に役員に就任し、「昆布」と「燃油・資材」を担当することになりました。

昆布の生産量は、減産が続き今年度（令和4年4月～5年3月）は1万2,600トンの見込みです。安定生産するには、養殖事業の強化、重労働の改善など増産対策を推進し、減産傾向からの脱却を図る必要があります。課題が山積しています。

また、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、だし用は外食などの需要減から減産・単価安のダブルパンチになりました。消費喚起を図るため、動画投稿サイト「ユーチューブ」では、昆布を使った調理動画などの情報発信をはじめ、航空会社「エア・ドゥ」の機内で昆布スープを提供する計画です。さらに、全国の保育園や小中学校で若い世代向けの食育

教室や講座を実施し、「基本・コツ訴求」をテーマに動画を製作します。

一方、ロシアのウクライナ侵攻による燃油・資材をはじめ原材料が高騰しています。世間では一部商品の値上げが行われる一方、消費減退を懸念し据え置く業者も多いと聞きます。

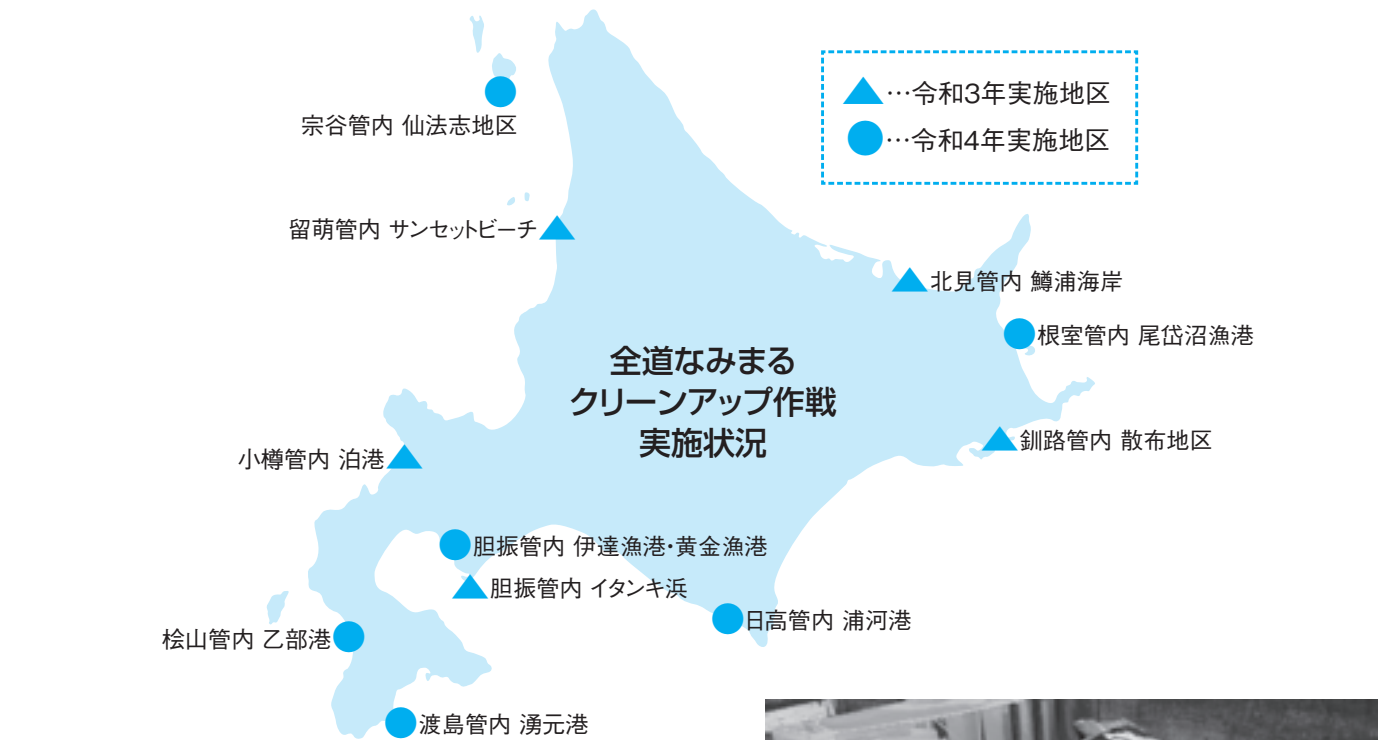
生産コストを魚価に転嫁出来るのか。安心して漁に出られるよう漁業コストの低減を図るため努めたいと思います。

浜へのメッセージ

今後も引き続きコロナ禍による新しい生活スタイルに対応していくことに加え、企業・組織に求められる環境や地域社会に配慮した活動を行ってまいります。また、浜廻りを敢行し、浜のリーダーとして常に新しい・正しい情報を発信し、浜の皆様とともに歩んでいきたいと思っています。今後ともよろしく願います。

Profile

昭和41年 新ひだか町（旧静内町）生まれ。専修大学経営学部を卒業後、北海道漁業協同組合連合会へ入会。東京支店営業第1部・第2部部长、本所営業企画部長、総務企画部長、参事・函館支店長を経て、令和4年6月より現職。



活動に参加された方々(黄金漁港)



ゴルフバッグがありました(伊達漁港)



使用済キャンプ用のガスボンベ
(黄金漁港)

『海の豊かさを守るために』

令和4年度 全道なみまる クリーンアップ作戦 結果報告

(写真)胆振管内の活動に参加された方々(伊達漁港)

「全道なみまるクリーンアップ作戦」は、ぎよれんの環境基本理念「環境方針に基づく海洋プラスチックごみ問題に対する具体的な取組として昨年から実施しています。今年度は宗谷・松山・渡島・日高・根室・胆振管内での活動となりました。今年のクリーンアップ作戦の結果を総括します。

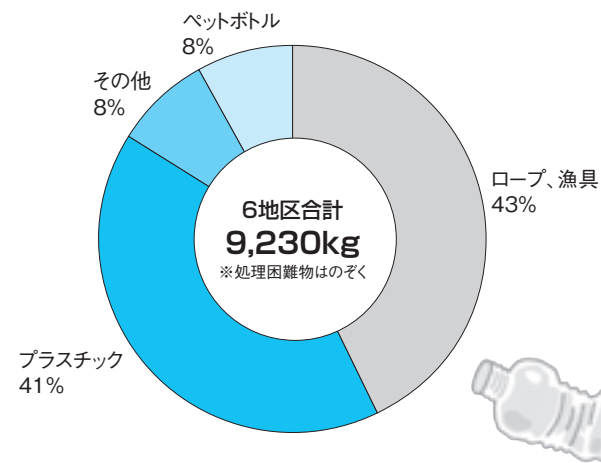
活動は新型コロナウイルス感染対策を実施し、漁協役員、青年部、女性部、生産者、ぎよれん及び系統団体の職員をはじめ、一部地元の行政関係者や高校生ら総人数313名の方々に活動していただきました。

回収ごみはトータルすると重量ベースで9,230kgとなり、数量の多い順にロープや漁具、プラスチック、その他、ペットボトルとなりました。

「全道なみまるクリーンアップ作戦」の実践は「海洋環境保全」活動のひとつであり、全道に展開する植樹活動や脱プラスチック・抑プラスチック運動、廃網漁具資材のリサイクル運動と同様に今後の漁業生産を活動を持していくうえで重要な取組となっています。

一方、地球規模の環境問題を考えるキーワードとしてすっかり定着したSDGs（持続可能な開発目標）では2015年（平成27）国連総会で全加盟国が同意し、2030年（令和12）までに実現すべき社会の目標が掲げられており、17の目標と169のターゲットが盛り込まれています。ぎよれんでは特にSDGsの12番目「つくる責任つかう責任」、13番目「気候変動に具体的な対策を」

令和4年度回収内容の内訳



14番目「海の豊かさを守る」17番目「パートナーシップで目標を達成しよう」を「海洋環境保全」に対するSDGsへの重要な経営課題と位置付けています。

SDGsの取り組み



責任ある消費と生産



気候変動とその影響に立ち向かうための緊急対策



海・海洋資源を保護し、持続可能な方法で使用する



パートナーシップの活性化

今年のクリーンアップ作戦について話を聞きました



環境部
中村次長

全道なみまるクリーンアップ作戦も2年目を迎え、今年度は6カ所を実施することができました。昨年度に引き続き、コロナ対策に注意を払いながらの実施でしたが、皆さまのご協力によって事故なく、円滑にごみ回収を行うことができました。

今年度の特徴として、港内での清掃活動が多かったことが挙げられますが、海岸と比較すると港内ではごみの全体量が少なく、漁業者が普段から生活の拠点である漁港をきれいに保っていることが把握できました。

一方で、漁港内では釣り人によるエサの空袋や釣り具、弁当の空箱などが目立つエリアもあり、マナー・モラルが課題として見えてきました。そこで環境部では、週刊釣り新聞にもマナー広告を出して釣り人への啓発にも努めています。

北海道生活環境部の調査によれば、道内の海岸におけるマイクログラスチック類は漁具も確かにありますが、その量はわずかであり、陸域から河川経由で海へ流出しているものが多いことが示されました。

ペットボトル1本が海へ流出して微細化すると、25mプール8杯分のマイクログラスチックをばらまく計算になるそうです。1本回収すること、これを防ぐことができます。

個々の小さな取り組みであっても、継続し、他地区へ波及することによって大きな成果が見込まれます。

環境部ではこれからもプラスチックごみ対策に取り組んでいく所存ですので、引き続きご協力をお願いいたします。

頭すっきり!! ブレイクタイム Break Time

シークワードクイズ 10月のテーマ 「鳥」

10月は「鳥」がテーマです。鳥と言えば青い鳥、籠の鳥、風見鶏、渡り鳥...やっぱり焼き鳥ですね。

図の中で、たて、よこ、ななめの一直線に下のリストのキーワードが読めるようになっています。

どこにあてはまるか探してください。すべて探し終わったら、どれにも使用しなかった文字をうまく並べかえてください。

リスト

- | | |
|---|------------------------------------|
| ☐ アマツバメ(雨燕) | ☐ カワウ(河鵜) |
| ☐ イヌワシ(犬鷲) | ☐ カワガラス(河烏) |
| ☐ イワツバメ(岩燕) | ☐ カワセミ(川蜉) |
| ☐ ウソ(鸛) | ☐ コゲラ(小啄木鳥) |
| ☐ エナガ(柄長) | ☐ スズメ(雀) |
| ☐ オカメインコ | ☐ ツグミ(鶉) |
| ☐ カツコウ(カッコウ)(郭公) | ☐ ツミ(雀鷹) |
| ☐ カモメ(鷗) | ☐ ベニインコ |

〈ヒント〉切手の意匠になったことがあります。

どれにも使用しなかった文字を
うまく並べてください。

解答 となります。

くわしい応募方法は、13ページをご覧ください。
抽選で5名様に図書カードをプレゼントします。

9月号の解答と当選者									
ス	サ	ユ	ア	チ	モ	コ			
マ	ン	リ	イ	イ	ナ				
カ	ラ	マ	ネ	マ	メ				
ン	ツ	ツ	ツ	ヤ	タ				
ナ	サ	キ	ラ	タ	ケ				
ン	リ	ビ	エ	セ	イ	ケ			
ギ	チ	ク	ジ	チ	イ	シ			

(せ た な 町) イクラ大好き子さん

(函 館 市) だる だるさん

(厚 岸 町) 佐藤 葉子さん

(利尻富士町) 坂 本 澄子さん

(札幌市) 高野 政敏さん

解き方

リストの言葉をマス目の中からタテ、ヨコ、ナナメの一直線に探していきます。文字は逆方向から読んでも、他の言葉と重複して読んでもOK。すべて見つけた後、使われなかった文字をうまく並べかえると答え(魚の名前)になります。

例題

リスト				
☐ アキアジ				
☐ コマイ				
☐ プリ				
☐ サンマ				
☐ コンプ				
☐ アサリ				

〈解答〉サバ

度重なる大雨等で港湾や漁場海域へ流木の流出が頻発 流木等の迅速な撤去体制構築へ緊急要請を実施しました

01

ぎょれんと北海道漁業環境保全対策本部(岩田本部長/いぶり噴火湾漁協)は、8月23日(火)、道へ対し全道各地で頻発する流木被害について、迅速な撤去体制構築に向けた緊急要請を実施しました。

自然災害による漁業被害は、漁業経営における重要課題の一つであり、特に流木による被害は漁業者を悩ませ続けています。本年度においても港湾や漁場海域への流木が流出する事態が相次いでいること、加えて、7~8月にかけて道内各地で発生した豪雨により、秋鮭漁に向けた定置網の設置が危惧されている地域も出ていることから、①流木被害が発生した際に、漁協、各地区漁業組合長会の要請に応じて、迅速に流木除去等の対応が可能となる体制の構築を道において図ること、②流木の撤去が可能とされる海岸漂着物処理推進法において、予算的な側面もあり、水産業における随時活用が困難な状況にあることから、同推進法に基づく事業への十分な予算確保を図るとともに、道が一体(道水産林務部・環境生活部)となった弾力的な運用体制を構築すること、③一部地域において関係機関が連携し、先進的に実施している流木被害の未然防止に向けた河川への捕捉工の設置等の取組の全道的な拡大を図ること、の3項目の実現を訴えました。



道議会水産林務委員会・佐藤委員長へ要請書を手渡す阿部会長(一番右)と自民党道連・富原幹事長へ要請書を手渡す岩田本部長(一番左)



道水産林務部に対しても各要請事項の実施を強く求めました

水曜どうでしょうディレクター&フリーアナウンサー佐藤麻美さんが北海道の海の幸に舌鼓 昨年続きYouTubeチャンネル「藤やんうれしーの水曜どうでそうTV」生放送が配信されました

02

「水曜どうでしょう」の藤村ディレクター(藤やん)と嬉野ディレクター(うれしー)の二人が配信する人気YouTubeチャンネル「藤やんうれしーの水曜どうでそうTV」。昨年の前半戦に引き続き、9月8日(木)、後半戦が配信され、一緒に出演したフリーアナウンサーの佐藤麻美さんと3人で道産の秋鮭・いくら、ほたて、昆布などを存分に味わっていただきました。

「マミさんと水どう口陣が荒々しいクッキング!北海道の海の幸をたらふくおみまいされる生配信」と題して行われた今回の配信は、ぎょれんより「飲まさる逸品」をテーマに、旬の秋鮭・いくらをはじめ、活ほたて、玉冷、昆布などを提供。これらの食材を使ったお酒に合う料理を提案し、番組では実際に3人がほたての殻剥きなどを行いながら、「秋鮭のプレゼ」「炙りホタテのカルパッチョ」を調理すると、そのおいしさに舌鼓を打つとともに、最後には昆布を煮出すところから、一番だしをとると、焼酎を合わせて昆布焼酎を楽しみました。

また、番組配信中にはぎょれん公式Twitterと連動した企画「藤村、嬉野、どっちが美味しそうに食べるでショー」も開催。多くのフォロワーの方に参加していただき、出演の3人だけでなく、視聴者の方々にも大変好評でした。

◎番組のアーカイブ配信

◎紹介された「飲まさる逸品のレシピ動画」



①昆布とナッツの
甘草チップス



②麻婆ホタテ



③秋鮭のプレゼ



新鮮な海の幸を使った料理を前に笑顔が絶えない(左から)藤やん、うれしー、マミさんの3人



番組放送中に行われた公式Twitter連動企画の様子

間違いさがし

間違いは5つです。

※右と左の絵には、5ヵ所の異なる点があります。
さあ、見つけてください。
(印刷のズレや汚れは関係ありません。)



※答えは13ページにあります。



レシピアクセス数

第35位

秋鮭の炊き込みご飯

今回は「秋鮭の炊き込みご飯」をご紹介します。

秋鮭に下味をしっかりとつけましょう。炊き上がりを混ぜる時は、
鮭の身を大きくほぐすとより鮭感がアップします。



2022年はぎよれんの
ホームページ「おすすめ
レシピ365」のアクセ
ス数上位50位からレシ
ピをご紹介します。
魚種や料理法の重複など
考慮して掲載を決めてい
ます。

*2020年1～12月調べ

材料 4人分

昆布…………… 適量
米…………… 3カップ
水…………… 3カップ
鮭（生秋鮭） …… 150g
小ねぎ…………… 4本

A

酒…………… 大さじ1
醤油…………… 大さじ3



作り方

- ① 米は洗って鍋に入れ、水を注いで昆布を加え、30分以上おく。
- ② 鮭は皮と骨を除いてひと口大に切り、Aに10分ほど漬ける。
- ③ ①に②の漬け汁を加えて混ぜ、鮭をのせて炊く。
- ④ ③が炊き上がったら昆布を取り除き、小ねぎの小口切りを加えて大きく混ぜ、器に盛ったら出来上がり。